

# 地域社会

## Why? なぜ重要か

ダイキンは291社の連結子会社を有し、150カ国以上で事業を展開するグローバルグループです。特に新興国でのエアコン需要が拡大するにつれて、グローバルでの事業展開が加速度的に広がっています。それぞれの拠点で円滑に事業を営んでいくためには、各地の文化的、歴史的背景を踏まえながら、コミュニティの一員として地域の発展に貢献し、共に成長する関係づくりが不可欠です。

## DAIKIN'S APPROACH

地域の雇用拡大や現地企業との協調といった社会的責任を果たすことを前提に、各国・地域の文化・歴史を尊重しながら、事業を営む地域社会の一員として、地域との強い絆をはぐくんでいくことを基本的な方針としています。「環境保全」「教育支援」「地域共生」への貢献を軸に、従業員が主体になって、各地域に役立つ活動を実践するとともに、「SDGs(持続可能な開発目標)」も踏まえたグローバル視点での社会課題の解決に貢献していきます。

### 環境保全

#### 拠点内や周辺地域での自然保護活動

ダイキンは世界各地の拠点内やその周辺地域で森林保全や、海や川などの自然環境保護活動に取り組み、生物多様性の保全に努めています。



ダイキン工業  
(滋賀製作所)  
事業所内でホテルが自生する  
環境づくり



ダイキンコンプレッサー  
インダストリーズ社(タイ)  
工場近郊で2,600本を植樹

### 地域共生

#### 地域との絆を深め、活性化に貢献

ダイキンは、拠点がある地域で、地元の方々との信頼関係を築くことを大切にしています。1988年から続く沖縄での「ダイキンオーキッドレディスゴルフ」の開催や、世界の主要生産拠点で行われる盆踊り、各拠点が地域のニーズに合わせて行うチャリティやボランティアなど、さまざまな活動を通じて地域の方々と交流を深めています。



ダイキンアメリカ社  
盆踊り大会には毎年約2万人が参加

### 教育支援

#### 技術系学生の育成に注力

ダイキンは新興国の技術系学生を中心に、教育支援に取り組み、奨学金の付与、インターンシップの受け入れや空調機器の寄付などを行っています。

技術者の育成は地域の人々の技術力向上や経済発展に貢献するだけでなく、空調事業の発展にもつながると考えています。



ダイキンインド社  
経済産業省、インド技能開発・起業省  
と連携しモノづくり人材を育成

#### 次世代を担う子どもたちに 環境教育や理科実験などの機会を提供

ダイキンは、空調メーカーとしての特性を生かし、教育の機会を提供しています。エアコンのしくみを学ぶ理科実験授業や、生物多様性をテーマにした環境教育プログラム「サークル・オブ・ライフ」、工場見学会などに、毎年多くの子どもたちが参加しています。



ダイキン工業  
従業員による出張環境授業



グッドマン社(米国)  
地元小学生を招待したイベントを開催